

全校朝会（もちつきと今年の漢字）

2017. 12. 18

6年生に、「先生や家族がよくいうことばで、大切だと思うことば」を聞きました。

・「思いやり」ということばだと答えてくれました。人を大切にすることが大切だと思うからという莉湯でした。

昨日は、学校でおもちつきがありました。「スポ文」でお世話をしてくれたり教えてくれたりする新田さんや柿田さんや藤木さん、みなさんのお父さんやお母さんや地域の方々が、朝から来てお湯をたくさん沸かしたり、もち米をふかしたりしてくれました。準備をしながら、喜んでくれるといいな、何人くらい来てくれるかな、と話をするほど、みなさんが来てくれるのを楽しみにしていました。

私は、もちつきをすると、「ああ、今年も終わるのだな。」「お正月がくるのだな。」と思います。もちつきは12月や1月にすることが多いのだけれどなぜだろう、もちつきは、いったいつぐらいからしていたのだろうかという疑問に思ったので、調べてみました。そうしたら、驚いたことに、古墳時代・・・今から1500年以上も前から作られていたということが分かりました。古墳というのは、昔の有力者、偉い人のお墓で、学校の校庭よりも大きいものもあるのですが、この古墳の中から、おもちつきをしている絵が見つかっているのだそうです。おもちをふつうのごはんよりもくさりにくく長持ちするので、12月に作っておいてお正月に食べようと考えたり、1月についてつきたての美味しいおもちを食べようと考えたりするようになり、平安時代に広まったそうです。平安時代は、今よりも気候が寒くて病気も多くて、人々はあまり長生きできなかったと言われていました。そこで、びゅ〜んと伸びるおもちを食べて長生きすることを願ったそうです。伸びるとおいうことは縁起がいいので、お正月だけでなく、結婚式や記念日など、お祝いの時にもよく食べられるようになったのだそうです。みなさんも、おもちを食べながら1年のことを振り返ったり新たな1年を頑張ろうという気持ちになってくれるといいなと思います。

ところで、1年の終わり、1年の締めくくりとして、毎年、「今年の漢字が発表されます。今年も、先週、発表されました。「北」という漢字でした。北朝鮮問題や北海道日本ハムファイターズの大谷選手などの活躍から想像したり考えたりして、たくさんの方が投票した結果「北」が一番になりました。これは、日本の今年の1年を表す漢字なので、私は、是非、戸三小の今年の1年を表す漢字をみなさんと一緒に考えたいなと思いました。校長室の前に紙を置いておくので、今週の金曜日までに入れてください。クラスでまとめて持ってきてくれてもいいです。まとめる時には、投票して1位になったものだけでなく、何が何票入ったのかが分かるようにして持ってきてくれるとうれしいです。来週の月曜日に結果を発表します。1年生はまだあまり漢字を習っていないので、漢字が書けない時には、「そら」とか「ほん」などのように、ことばで書いてくれてもいいです。

読書感想文コンクールと調べる学習コンクールの表彰をしました。